

「平成22年度県民満足度調査」

御 協 力 の お 願 い

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、県では、本年4月からスタートする栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に基づき、とちぎの将来像「安心」「成長」「環境」をともにつくる、元気度 日本一 栃木県」を目指し、様々な取組を展開していく予定です。

県民満足度調査では、とちぎの将来像の実現に向け、県政の現状等に対する県民の皆様の率直な御意見・御要望を伺うことを目的として実施しております。

お忙しいところ大変恐縮ですが、この調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

平成23年2月

栃木県知事 福 田 富 一

※栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」とは

中長期的な展望のもと、とちぎの将来像を描き、その実現に向け、基本的な考え方や目標を明らかにし、今後5年間で県が行う仕事の進め方等を示した県政の基本指針です。

また、これからのとちぎづくりを進めるためには、何より県民の力の集結が不可欠であり、すべてのとちぎづくりの担い手と一緒に考えて、そして行動していくための共通の目標を示すという役割を併せ持っています。

○記入上のお願い

- ・この調査は無記名式ですので、お名前・御住所を記入いただく必要はありません。
- ・黒のボールペンや濃い鉛筆などでハッキリと御記入ください。

○お答えいただきました内容は、この調査の目的以外には一切利用いたしません。

○誠に勝手ではございますが、**2月28日(月)まで**に、同封の返信用封筒にて御返送くださいますようお願い申し上げます。

—この調査に関するお問い合わせ先—

栃木県 総合政策部 総合政策課 政策企画担当

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20

TEL 028 (623) 2206

FAX 028 (623) 2216

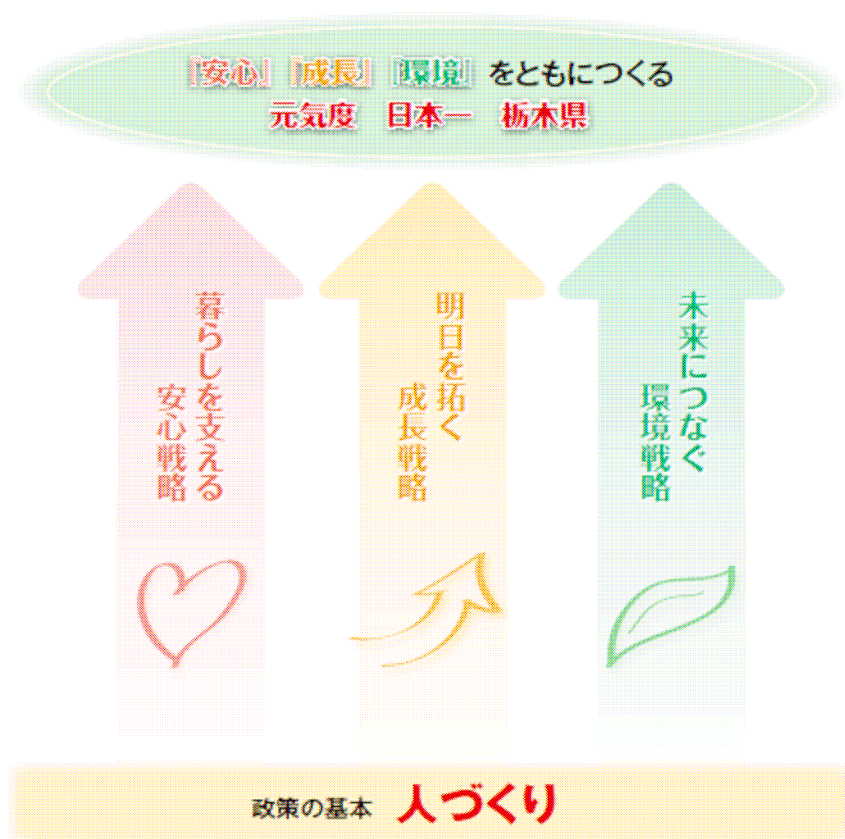


1 調査の目的

栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」では、とちぎの将来像を実現するために、とちぎづくりの原動力となる「人づくり」を政策の基本に捉えながら、「暮らしを支える安心戦略」、「明日を拓く成長戦略」、「未来につなぐ環境戦略」の3つの重点戦略を設定し、さまざまな取組を推進していくこととしております。（「新とちぎ元気プラン」の最終案または決定版（2月中旬公表予定）につきましては、ホームページで御覧いただけます。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/pref/keikaku/chouki/newplan.html> ）

この調査は、県政の現状に対する県民の皆様の御意見をお伺いし、今後のとちぎづくりの参考とするために行うものです。



2 調査の対象者

- (1) とちぎ元気フォーラム参加者
- (2) ネットアンケート協力者
- (3) 市町村職員
- (4) その他一般県民の方

3 調査結果の活用方法

県では、「新とちぎ元気プラン」の着実な推進を図るため、行政評価システムを活用し、県民の皆様の生活がどのように改善されたか等の視点から現状を評価することとしております。（これまでの評価結果は、以下のホームページで御覧いただけます。）

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/pref/seisakuhyouka/manejimento/>

今回の調査結果は、県政の現状に対する県民の皆様の満足度等を把握し、より適切に、かつ客観的に評価する資料として活用するとともに、今後の県政運営の参考とさせていただきます。

4 調査票の構成と記入方法

- 1ページと2ページが、調査についての説明です。3ページ以降が調査票です。
- 調査項目は全部で44問、その後に皆様御自身のことをお答えいただく欄がありますので、すべての項目に御回答ください。

3 ページ以降の調査項目は、とちぎの将来像「安心」「成長」「環境」をともにつくる、元気度 日本一 栃木県の実現に向けた各分野における取組を示しています。これらに対してあなたが思う「満足度」「重要度」「県民と行政の役割分担のあり方」についてお聴きします。

- (1)「あなたの満足度」は、調査項目における現状（行政だけでなく、民間等の活動も含みます）について、あなたがどれくらい満足しているか、あなたのお気持ちに近いもの一つに○をつけてください。
- (2)「あなたの重要度」は、調査項目の内容が、あなたの暮らしにとって、どれくらい重要であるか、あなたのお気持ちに近いもの一つに○をつけてください。
- (3)「県民と行政の役割分担のあり方」は、調査項目について、県民（企業等を含みます）と行政の役割分担のあり方を考えた場合、今後どのように取り組むべきだと思いますか。それぞれの調査項目について、県民と行政の役割分担のあり方として望ましいものをお答えください。

~~~~~記入例~~~~~

☆「あなたの満足度」の記入例

1 の調査項目欄に書かれた内容の現在の状態をあなたの身のまわりの状態から判断していただき、あなたの満足の度合いをお答えください。

分野	項 目	(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方		
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	県民が主体的に取り組むべき	行政が中心となつて取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき
1	【子ども世代】成長の基礎をはぐくむ ・基本的な生活習慣や豊かな感性を身に付けるための幼児期の子どもへの教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

☆調査項目欄にある「成長の基礎をはぐくむ」の具体的取組として、「基本的な生活習慣や豊かな感性を身に付けるための幼児期の子どもへの教育の充実」を掲げています。

☆「あなたの重要度」の記入例

1 の調査項目欄に書かれた内容が、あなたの暮らしにとってどれくらい重要かをお答えください。

☆「県民と行政の役割分担のあり方」の記入例

1 の調査項目欄に書かれた内容を実現するために、今後県民と行政の役割分担はどのようにあるべきかをお答えください。

		(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方		
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要	重要ではない	行政が中心となって取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき
分野	項目	(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄		
人づくり 人をはぐくむ	1 【子ども世代】 成長の基礎をはぐくむ ・ 基本的な生活習慣や豊かな感性を身に付けるための幼児期の子どもへの教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	2 【子ども世代】 生きる力をはぐくむ ・ 「わかる授業」の展開や家庭学習の習慣化等による確かな学力の育成 ・ 豊かな人間性をはぐくむ「心の教育」の充実 ・ 基本的な生活習慣や望ましい食習慣の確立、スポーツによる健やかな体の育成 ・ 障害のある子ども一人ひとりに応じた指導と支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	3 【若者世代】 自立する力をはぐくむ ・ 若者の勤労観、職業観をはぐくむキャリア教育の充実 ・ 若者の社会参加促進 ・ 就労相談や職業訓練の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	4 【大人世代】 挑戦する心をはぐくむ ・ 就労支援の充実 ・ 能力向上を目指す環境づくり ・ 女性が社会で活躍できる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	5 【大人世代（子育て世代）】 子育て力をはぐくむ ・ 親の子育て力の向上、やがて親となる世代の子育て力の育成 ・ 社会全体で家族の絆や子育て力をはぐくむ取組の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

			(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方		
			満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要	重要ではない	行政が中心となって取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき
分野	項 目		(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄		
人づくり く人を活かす	6	【若者世代～大人世代】多様な能力を活かす ・社会貢献活動への参加促進 ・人と活動とを結びつけるマッチング機能の強化 ・地域づくりや課題解決に協働で取り組むための場づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	7	【シルバー世代】知恵と能力を活かす ・社会参加の仕組みづくりや交流機会の確保 ・就労支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
文化・スポーツを通じた人づくり	8	地域文化を通じた心豊かな人づくりと世代間交流の促進 ・文化を通じた心豊かな人づくり ・文化活動を通じた地域における世代間交流の場づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	9	スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進 ・スポーツを通じた健やかな人づくり ・誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツを楽しめる世代間交流の場づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

		(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方			
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	行政が中心となつて取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき	
分野	項 目		(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄		
暮らしを支える安心戦略	10	地域における子育ての支援 ・ 県民総ぐるみによる子育ての支援 ・ 身近な地域での相談体制の整備や子育てを住民同士で支え合う活動の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	11	保育サービスの充実 ・ 待機児童の解消に向けた保育所の整備促進 ・ 病児・病後児保育、延長保育、休日保育等の多様な保育サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	12	子どもを守りはぐくむ体制づくり ・ 児童虐待防止対策の充実 ・ 援護を必要とする子どもたちへの家庭的な養育環境の整備促進 ・ ひとり親家庭に対する生活・就労支援の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	13	仕事と子育ての両立支援 ・ 仕事と子育ての両立を図るための企業等の取組促進 ・ 出産や育児で退職した女性の再就職支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	14	学校及び学校周辺における安全の確保 ・ 学校の耐震化や通学路の歩道整備 ・ 見守り体制の整備など登下校時の犯罪や事故を防ぐための環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

		(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方			
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	行政が中心となつて取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき	
分野	項 目		(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄		
暮らしを支える安心戦略	15	地域における支え合いの推進 ・ 地域の福祉を支える人材の確保 ・ 高齢者の相談・見守り体制の整備 ・ 高齢者が安心して快適に暮らせる多様な住まいの確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	16	障害者が地域で暮らせる体制づくり ・ 地域における相談支援体制の整備 ・ 就労支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	17	長寿社会における健康づくりの推進 ・ 県民が健康づくりに取り組みやすい環境づくりの推進 ・ 生活習慣病の予防と早期発見に向けた啓発の推進と検診受診の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	18	地域で安心できる医療の確保 ・ 医師、看護師等の医療従事者の確保 ・ 医療機関の機能分担・連携の推進 ・ 在宅医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	19	総合的な自殺対策の推進 ・ 相談支援体制の充実と関係機関の連携強化 ・ 地域における見守り機能の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

		(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方			
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要	重要ではない	行政が中心となって取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき
分野	項 目		(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄		
暮らしを支える安心戦略	20	住民による地域コミュニティの再生 ・ 地域づくりの中核を担う人材の育成 ・ 住民やNP0等、多様な主体の協働による地域再生の取組への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	21	住民の助け合いによる防犯・防災の促進 ・ 日常的な防犯・防災活動の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	22	地域の移動手段の確保 ・ 高齢者等の移動手段の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	23	消費生活における安全・安心の確保 ・ 消費者教育・啓発や相談機能の充実 ・ 食の安全・安心の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	24	犯罪が発生しにくい地域づくり ・ 犯罪抑止対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

			(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方			
			満足	どちらかといえ ば満足	どちらともい えない	どちらかといえ ば不満	不満	重要	どちらかといえ ば重要	どちらともい えない	どちらかといえ ば重要 ではない	重要では ない	行政が中心とな って取 組むべき	県民と行政がよ り密接 に連携し取り組 むべき	県民が主体的に 取り組むべき	
分野	項 目		(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄			
暮らしを支える安心戦略	25	高齢者の交通事故抑止 ・ 高齢者自身の交通安全意識の高揚 ・ 高齢者に優しい運転を心がける意識の浸透	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	
	26	被害者等対策の推進 ・ 犯罪被害者やDV被害者等への支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	

		(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方			
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	行政が中心となつて取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき	
分野	項 目		(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄		
明日を拓く成長戦略	27	本県の強みを活かした産業の振興 ・自動車、航空宇宙、医療機器、光及び環境産業における中小企業の人材育成、研究開発、販路開拓等への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	28	挑戦し、成長する企業の創出 ・創業や新たな事業展開など意欲的な取組への支援 ・中小企業等の経営力の向上 ・伝統工芸品産業の競争力強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	29	戦略的な企業誘致の推進 ・企業立地の促進、本社・研究開発機能の集積拡大 ・既立地企業の定着促進 ・計画的な産業団地の提供やアクセス道路の整備等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	30	力強い農業の推進 ・とちぎの農業をリードするプロ農家の育成 ・新規就農の促進や企業の農業参入支援 ・多様な需要に対応できる産地改革の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	31	フードバレーとちぎの推進 ・産学官連携による商品開発・技術開発、海外市場も視野に入れた販路開拓への支援、本県の強みを活かした企業誘致の推進及び農業をはじめとする関連産業の高付加価値化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

		(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方			
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	行政が中心となつて取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき	
分野	項 目		(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄		
明日を拓く成長戦略	32	魅力あふれる観光地づくり ・観光振興を担う人材の育成 ・地域全体でのおもてなしの向上 ・体験型・交流型観光などの新たな旅行分野の開拓促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	33	戦略的な誘客の推進 ・観光ニーズを捉えた情報発信、PR活動による戦略的な誘客活動の展開 ・北関東自動車道を活用した広域的な誘客促進 ・東アジアを中心とした外国人誘客の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	34	住み続けたい、住んでみたい地域づくり ・自然や景観、文化などの地域資源を活用した魅力ある地域づくりの推進 ・暮らしやすく利便性の高いコンパクトなまちづくり ・本県への二地域居住やUJIターン促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	35	交流と連携によるにぎわいのある地域づくり ・都市と農村の交流などを通じた交流人口の増大による地域の活性化 ・住民、NPO、企業など多様な主体の地域づくりへの参加促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

		(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方			
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要	重要ではない	行政が中心となつて取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき	
分野	項 目		(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄		
未来につながる環境戦略	36	環境を守る人材の育成 ・ 家庭や学校、地域、職場等における環境学習の推進 ・ 環境保全活動を支え、輪を広げるリーダーの養成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	37	身近にできる環境保全活動の推進 ・ 県民総ぐるみによる省エネルギーやごみの減量化・リサイクルなどの取組促進 ・ 環境美化運動や緑化運動などの環境保全活動への参加促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	38	暮らしにおける低炭素社会に向けた取組の推進 ・ 家庭における太陽光などの再生可能エネルギーや省エネルギー設備の導入促進 ・ 電気自動車などのエコカーへの転換促進 ・ 環境にやさしい公共交通機関の利用者の拡大や、自転車の利用促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	39	環境にやさしいエネルギーの地産地消の挑戦 ・ 太陽光や中小水力、バイオマス、温泉熱などの再生可能エネルギーの利活用の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	40	環境関連産業の振興による環境先進県とちぎづくり ・ 環境関連の新技术や新製品の開発促進、環境関連企業の誘致の推進 ・ 事業者による環境への負荷を減らす取組の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

		(1) あなたの満足度					(2) あなたの重要度					(3) 県民と行政の役割分担のあり方		
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	行政が中心となって取り組むべき	県民と行政がより密接に連携し取り組むべき	県民が主体的に取り組むべき
分野	項目	(1) の回答欄					(2) の回答欄					(3) の回答欄		
未来につなぐ環境戦略	41 持続的発展が可能な循環型社会の形成促進 ・ 地域の特性を活かしたバイオマスの利活用の促進 ・ 県産出材などの木材の利用拡大による森林資源の循環利用の推進 ・ 産業廃棄物の排出抑制、再使用、再生利用（3R）等の取組促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	42 とちぎの豊かな自然環境の保全 ・ 自然公園等の貴重で優れた自然や里地里山などの身近な自然の保全 ・ 自然とふれあう機会や場などの提供による自然を大切にする心の育成 ・ 荒廃した森林の間伐や広葉樹林の整備などによる森林の公益的機能の増進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3
	43 生物多様性の確保 ・ 希少な動植物の生息・生育地の保全や外来種の駆除による生態系の保全と再生 ・ 野生鳥獣による農林業被害の対策促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3

**次に、住んでいる地域に対するあなたの考えについて、おたずねします。
該当する番号を回答欄に御記入ください。**

44. あなたは、住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思いますか。

(回答欄)

1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない
4. そう思わない 5. どちらともいえない

**次に、御記入いただいたあなた自身のことについて、おたずねします。
該当する番号を回答欄に御記入ください。**

(1) 性別 1. 男 2. 女

(回答欄)

(2) 年齢 1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代
4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代
7. 70歳以上

(回答欄)

最後に、県に対する御意見等ございましたら、下欄に御記入ください。

~~~~御協力ありがとうございました。~~~~